

愛媛FC戦のためにニンジニアスタジアム(愛媛県松山市)へ向かうバスの道中でFC岐阜ファンのご夫妻に出会った。

そのご夫妻は春分の日の3連休を利用して、春休みなどの期間限定で発売されるJRの青春18きっぷを買って、昨日朝6時に岐阜を普通電車で出発して、大垣、米原、神戸、高松と乗り継ぎ、その日の夕方5時に松山駅に到着したと言う。

松山では、道後温泉、坊ちゃんの湯につかり、名物の鯛飯を食べて宿泊され、本日はゆっくり市内観光を楽しみ、これからスタジアムに向かいFC岐阜の試合の応援に行くところであった。

試合情報、スタジアムのイベント情報、遠征先の近隣都市の観光情報なども、すでに調査済みで、試合終了後の過ごし方から、岐阜へ戻るまでのルート決定までにまだ選択の余地があって、言葉少ない中にも楽しさ一杯のお二人に出会って嬉しかった。

私の標榜するスポーツツーリズムを実践していらっしゃるお二人に感謝して、これからの私達の進む方向もお話ししたら、大きなご賛同と激励をいただいた。

今日の試合がFC岐阜の今後のシーズンにとって如何に大きいかを感じていたので、わざわざ松山までご夫婦で応援に来られたお礼にお名前を伺うと、何とFC岐阜後援会キャラクターの愛称「おれん太」くんの名づけ親とお話しくださり、出会いの不思議さに驚いた。

また、お目にかかるのを楽しみに、元氣百倍でスタジアムに入った。

2016明治安田生命J2リーグ第4節 3月20日(日)

FC岐阜	3 - 0	愛媛FC
------	-------	------



★4月ホームゲーム  
会場：長良川競技場

17日 13:00~
vs 松本山雅FC
29日 祝 14:00~
vs レノファ山口

3/20vs愛媛FC 先制ゴールを喜ぶFC岐阜選手 写真：© FC GIFU

PICK UP!

## 今月の選手インタビュー FW33レオミネイロ選手



写真：©FC GIFU

Q：開幕から2連敗の後、2連勝とチームが立ち直りました。チームは今どういう状況でしょうか。

本当に雰囲気良くなっているとみんな感じています。変な形で2連敗してしまいましたが、そのあと2連勝したことで自信になったし、

これは3連勝にもつながる自信になったと思います。

Q：その中でレオミネイロ選手はどのようなプレーを出していきたいですか？

僕の得意とするプレーは、攻撃的なプレーであったり最後のフィニッシュの部分ですが、チームの為、監督から要求がされたポジションであれば、守備的なポジションであっても、どこでもやろうとは思っています。

Q：献身的なプレーが印象的ですが、それは日本に来てからですか？

以前から、前から追って守備をすることはやってきましたが、

FC岐阜でプレーをして、みんながもっと走っているのを見て、もっともっと頑張らないといけないと思いましたし、続けるうちにそういうプレーが身につけてきました。もちろん身体はきついですが、勝ったらそれは一気になくなります。

Q：ブラジルのサッカーと日本のサッカーは違うとよく言われますが、レオミネイロ選手は非常に早く適応したと思います。慣れるためにしていることは？

心がけているのは、日本のサッカーは速いので、フィジカルを良い状態に持っていくことです。フィジカルが良ければ自分のテクニックを生かせると思ったので、まずはフィジカルを良い状態に持っていくことを心がけました。それが早く日本のサッカーに慣れることが出来た要因かなと思います。試合の中では、ディフェンスをしてから攻撃に移るところが大事なので、その時のフィジカルが整っていないとダメだと思い、良い状態にしていました。

Q：日本語の勉強もしているのですよね。

去年は日本語学校に通って、ひらがな・カタカナは覚えました。コミュニケーションをとることは大事ですし、特にポジションの近い、野垣内俊選手と常にコミュニケーションをとることでチームが上手いくので、そこは意識しています。